

平成29年度事業結果(市以外)

番号…基本施策一施策の方向一施策  
 予算”ー”…当該事業費のみの予算額  
 が算出できないもの

評価 S…目標以上に実施、目標以上の効果を上げ実施  
 A…目標どおり実施  
 B…一部目標未達成、目標以下の効果で実施  
 C…大部分目標未達成

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)
62	1-1-1	都市政策課(荒井ふるさと発見し隊、タウントレイユ伊保)	歴史学習会	荒井、伊保で地元学習会を設立し、タウンウォッチング、学習会等を行う。	地元の歴史学習会の支援に努める。	荒井8回 伊保1回	—	—	荒井11回 伊保0回	B	一部目標未達成だが学習会を実施することができた。
63	1-1-2	文化スポーツ課(高砂観月子ども仕舞実行委員会)	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露する。	(文化スポーツ課)募集記事を広報に掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	—	—	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露した。	A	(文化スポーツ課)子ども仕舞出演者募集について広報に掲載し、活動を支援することができた。
64	1-2-1	生涯学習課(図書館)	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施(各月2回)	—	—	読み聞かせ活動と勉強会を月に4回以上実施した。	A	登録ボランティアの活動を援助できた。
65	1-2-1	文化スポーツ課(東播磨文化団体連合会)	文芸誌「東はりま文化子午線」の発行	専門家の知識、経験を活かし文芸冊子を発行する。	市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を提供し、文芸の普及と向上を図る	年1回	—	—	東はりま文化子午線第41号が発行された。	A	東はりま文化子午線第41号が発行された。
66	1-2-1	未来戦略推進室 若者・青少年支援担当(高砂市子ども会育成会連絡協議会)	子ども会将棋大会	小学生を対象に将棋大会を実施する。	将棋を通して、思考力、判断力、決断力の向上を図る。	年1回	—	—	小学生42人が参加し、将棋を通じた仲間づくりを行った。	A	小学生が参加し、将棋を通じた仲間づくりを行った。
67	1-3-4	子育て支援課(子育て支援センター)	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームで絵本に親しみ、昔話も取り入れる。	年間24回	—	—	おはなしルーム24回	A	おはなしルームを通して、親子で絵本や昔話に興味をもち、楽しむことができた。
68	1-3-5	文化スポーツ課(国際交流)	子どもインターナショナルキャンプ(播磨町・稲美町との合同事業)	小学生を対象にしたキャンプを実施する。	他地域の子どもやALTと共に、キャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供する。	10人	—	—	他地域の子どもやALTと共にキャンプを実施することができた。	A	19人の参加があり、他地域の子どもやALTとともにキャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供できた。
69	1-3-6	文化スポーツ課(スポーツ少年団)	キッズクラブ	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	遊びを通じて基礎体力を養うとともに、伝承遊び等を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設ける。	月2回	—	—	月2回実施し、陸上のほか七夕、野菜作り体験等、文化活動も行った。	A	伝承遊びほかさまざまな活動を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設けることができた。

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)
70	1-3-7	生涯学習課(図書館)	「えほんのじかん」「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	—	—	えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	ボランティアによるストーリーテリングを通して、子どもたちに本の楽しさを伝えられた。
71	1-3-7	未来戦略推進室 若者・青少年支援担当(高砂市子ども会育成会連絡協議会)	子ども会リーダー育成研修会	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子ども会リーダーとの交流を深める。	年3回	—	—	延べ人数小学生127人、中学生13人が参加し、体験活動(屋台運営等)を通して交流を深めた。	A	小学生、中学生が参加し、体験活動を通じて交流を深めた。
72	1-3-7	未来戦略推進室 若者・青少年支援担当(各地区青少年健全育成協議会)	青少年健全育成事業	文化活動を通して、青少年の異世代交流を行う。	異年齢交流、異世代交流による地域活動を推進する。	異世代交流を図る事業を実施する。	—	—	異世代交流事業として三世代ふれあいまつり(とんど等)を実施した。	A	異世代交流事業を実施した。
73	2-2-6	文化スポーツ課(スポーツクラブ21)	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	—	—	スポーツクラブ21が伊保南地区において交流ウォーキングを実施した。(1回)	A	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施することができた。
74	2-2-8	文化スポーツ課(謡曲「高砂」普及委員会)	謡曲「高砂」普及の会	・謡曲「高砂」の普及について協議する。 ・謡曲「高砂」のCDの制作、販売	謡曲「高砂」に親しみ、市民の「謡」として根付かせる礎を醸成する。	謡曲「高砂」の普及	—	—	年4回開催した。	A	謡曲「高砂」を普及させるための事業等について協議することができた。
75	2-2-8	産業振興課(アートタウンプロジェクト委員会)	アートタウンプロジェクト委員会	・空き家、空き店舗を利用したイベントの情報交換をする。 ・文化財や文化資源の利活用について協議する。	空き家、空き店舗の利用方法やイベントの情報交換を行い、まちの活性化につなげる。	月1回開催	—	—	毎月会議に出席し、空き家、空き店舗の利用方法やイベントの情報交換を行った。	A	情報交換が図れた
76	3-1-3	未来戦略推進室(男女共同参画センター)	男女共同参画センターの活用	市民グループ(エッセイグループ)の活動支援及び場所の提供を行う。	男女共同参画センター市民グループの育成を推進する。	市民グループの活動支援のため開催場所の提供を行う。	—	—	開催場所の提供等活動支援を行った。12回(月1回)	A	活動スペースを有効活用することができた。
77	3-1-8	産業振興課(たかさご万灯祭実行委員会)	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	—	—	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。来場者約50,000人(11/3・4開催。台風のため18日延期開催)	A	約50,000人が来場し高砂町の景観のPRが図れた。

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)
78	3-2-5	文化スポーツ課(国際交流)	国際交流通信	イベントの報告やお知らせの冊子を作成し、協会会員や市内関係各所に配布する。	通信を通じて、国際交流協会の活動状況を知ってもらう。	年4回	—	—	年4回通信を発行し、協会会費や市内関係各所に配布した。	A	年4回通信を発行し、国際交流協会の活動状況を知らせることができた。
79	3-2-5	産業振興課(観光協会)	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を市内外に発信することにより高砂市をPRする。	年1~2回発行	—	—	高砂市観光交流ビューローと連携し、情報誌を発行した。(年1回発行)また、県内道の駅、山陽沿線駅などに設置した。	A	観光情報誌を発行し、市内の情報を市内外に広く発信した。
80	3-2-5	都市政策課	みなとまちづくり瓦版	瓦版を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	みなとまちづくり瓦版を発行し、活動等をPRする。	瓦版第11号の発行	—	—	瓦版第11号を発行した。	A	瓦版第11号を発行し、市ホームページに掲載した。
81	3-3-2	生涯学習課(文化遺産活用観光振興・地域活性化事業実行委員会)	文化遺産を活かした地域活性化事業	地域の文化遺産を活用し、地域活性化を図る市民主体の活動を支援する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化を図る。文化庁補助事業	—	—	—	文化庁補助事業を実施した団体は20団体あった。	A	祭礼などの伝統文化を支援する国事業の申請事務等を行った。
82	4-1-1	文化スポーツ課(文化会館)	文化会館での各種イベント	さまざまな分野のイベントを実施する。	多様な文化に触れる機会を提供する。	—	—	—	ダンスコンテスト等の事業のほか、童謡コーラスやダンス等講座事業を開催した。	A	さまざまな分野の講座やイベントを実施した。
83	4-1-1	産業振興課(高砂市フィルムコミッション)	映画の魅力を伝える事業	他の事業等とジョイントするなど映画の魅力伝える事業の検討・企画・実施	映画を通じて、ノスタルジックな風景が残る高砂市の町並みを紹介し、誘客に繋げるとともに地域の活性化を図る。	—	—	—	ロケ地誘致用パンフレットを作成し、制作会社などに送付した。	A	ロケ地誘致に向けたPR活動を行った。
84	4-1-2	産業振興課(高砂観月能の会)	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能開催を支援する。	1回	—	—	高砂神社の新しい能舞台での高砂観月能開催を支援できた。来場者約1,000人	A	多くの人が高砂観月能を鑑賞し、謡曲「高砂」ゆかりの地のPRが図れた。
85	4-1-2	産業振興課(たかさご万灯祭実行委員会)	たかさご万灯祭(再掲3-1-8)	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	—	—	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。来場者約50,000人(11/3・4開催。台風のため延期開催)	A	約50,000人が来場し高砂町の景観のPRが図れた。
86	4-2-1	文化スポーツ課(高砂市文化連盟・各実行委員会)	東播磨文化団体連合会事業	各大会に参加する。	東播磨の各団体と合同で大会を実施し、文化交流をすることにより、活動を広げ、深める。	高砂主催なし その他8事業	—	—	文化連盟加盟団体が各大会(7事業)に参加した。	B	各大会への参加ができた。コーラス大会が荒天のため中止となった。

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)
87	4-2-3	文化スポーツ課(国際交流)	ラトローブ・デイ~国際交流バーベキュー~	日本人と在日外国人との交流バーベキューを行う。	バーベキューを通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高める。	200人	—	—	294人の参加者があった。バーベキューを通じて日本人と在日外国人との交流の場を提供し、多文化共生への関心を高めることができた。	A	大勢の参加者があり、多文化共生に関心を高めることができた。
88	4-2-3	文化スポーツ課(国際交流)	国際交流バス旅行	日本人と在日外国人のための1日バス旅行を実施する。	バス旅行を通して、在日外国人との交流の場を提供する。	100人	—	—	35人の参加者があり、バス旅行を通して、在日外国人との交流の場を提供した。	B	目標数に達しなかった。
89	4-2-3	文化スポーツ課(国際交流)	国際文化交流会(国際交流サロン)	外国籍の人と簡単な英語と日本語で毎回テーマを決めて会話する。	外国籍の人と会話することにより、相互の文化交流の機会を設ける。	毎月1回のべ120人	—	—	テーマに沿った会話のほかクリスマスサロン等を開催した。(毎月1回、のべ160人参加)	A	外国籍の人と会話することにより、相互の文化交流の機会を設けることができた。
90	4-2-4	文化スポーツ課(国際交流)	日本語教室	在日外国人が日本語を学ぶ機会を設ける。	外国籍の人が日本で生活するために必要最低限の日本語を習得する場を設ける。	毎週2回	—	—	・日本語を学ぶ教室を毎週2回開催した。20人が参加した。 ・日本語ボランティア講師養成講座を実施した。(24人)	A	・外国籍の人が日本で生活するために必要最低限の日本語を習得する場を設けることができた。 ・日本語ボランティア講師を目指す人たちのための入門講座を実施した。
91	4-2-4	文化スポーツ課(国際交流)	語学講座(韓国語・英会話・中国語)	日本人対象の語学講座	外国語とともに、外国の文化や歴史を学ぶ機会を設ける。	70人	—	—	韓国語(初級・中級)・英会話・中国語講座を開催した。(50人)	B	外国語とともに、外国の文化や歴史を学ぶ機会を設けることができたが、中国語講座の受講が少なかった。
92	4-2-4	文化スポーツ課(国際交流)	国際文化交流会(国際交流講演会)	外国人や外国に詳しい人等を講師として招き、講演会等を開催する。	外国文化について学ぶ機会を設ける。	年1回	—	—	国際交流講演会を年1回実施し、のべ60人が参加した。	A	外国文化について学ぶ機会を設けることができた。
93	4-2-4	文化スポーツ課(国際交流)	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	たかさご万灯祭においてラトローブ市の紹介	海外姉妹都市のラトローブ市を紹介する。	年1回	—	—	ラトローブ市との交流に関するパネル展示を行った。来場者700人	A	ラトローブ市の紹介ができた。
94	5-1-3	産業振興課(観光協会)	観光マップ(ガイドブック)	高砂市のPRや誘客を図るため、観光協会と共にマップやガイドを作成し、駅前観光案内所ちり、公共施設に設置する。また、イベントや会議の開催時に配付する。	観光マップを作成し、配布することにより高砂市のPRや誘客を図る。	—	—	—	観詰マップ等を作成し、各種イベントで配布し、市のPRを行った	A	高砂市のPRが図れた

一連番号	施策番号	担当課(主催)	29年度								
			事業の名称	事業の概要	事業目的	目標	予算(千円)	決算(円)	成果・成績	評価	評価説明(特記事項)
95	5-1-3	産業振興課(ビューロー)	夫婦和合・結びのまち推進事業	夫婦和合・結びのまちとなるプロモーション事業の企画を検討する。	夫婦和合の象徴(ランドマーク)の構築を図る。	夫婦和合の象徴(ランドマーク)の構築	—	—	水引細工のワークショップを実施した(年1回)観光情報誌「観光」に結びのまち伝説を掲載した。	B	夫婦和合の象徴(ランドマーク)の構築までにはいたらなかった
96	5-1-4	生涯学習課(文化遺産活用地域活性化事業実行委員会)	文化遺産を活かした地域活性化事業(再掲3-3-2)	地域の文化遺産を活用し、地域活性化を図る市民主体の活動を支援する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化を図る。文化庁補助事業	—	—	文化庁補助事業を実施した団体は20団体あった。	A	祭礼などの伝統文化を支援する国事業の申請事務等を行った。	
97	5-2-1	産業振興課(高砂物産協会)	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び高砂染関連商品等を観光案内所ちりで販売し、ブランドイメージを高めていく。	高砂市の物産品のPRを図る。	—	—	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を観光案内所ちりで販売し、高砂市をPRした。	A	観光案内所ちりで地域ブランド商品販売することにより市のPRやが図れた。	
98	5-2-2	産業振興課(高砂物産協会)	高砂ブランド商品のPR	ぼっくりんグッズ、松右衛門帆布、高砂染関連商品など高砂ブランド商品を観光案内所ちりで販売する。	高砂ブランド商品のPR及び販路開拓を図る。	—	—	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を観光案内所ちりで販売し、高砂市をPRした。	A	観光案内所ちりで地域ブランド商品販売することにより市のPRやが図れた。	
99	5-2-3	産業振興課(市内事業者・商工会議所)	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	—	—	高砂あなごマーケティング研究会等の会議に参加し、高砂あなごのPRに協力した。	A	ご当地グルメのPRに協力することにより高砂市のPRが図ることができた。	
100	5-2-5	産業振興課(高砂アートタウンプロジェクト)	アートタウンプロジェクト	空き家、空き店舗をアトリエやギャラリーとして芸術家等を増やすとともに、その活動を支援する。	空き家、空き店舗を芸術家等に貸し出し、アトリエやギャラリーとして活用することにより、まちを活性化させる。	随時活動への支援	—	ATPの会議(月1回程度実施)に出席するとともに、ATPの活動を支援した。	A	ATPの活動の支援ができた。	
101	5-3-4	産業振興課(高砂市フィルムコミッション)	ロケ地誘致事業	映画、ドラマ、CM、その他テレビ番組のロケ地として高砂市への誘致を図る。	ロケ地として誘致することにより、高砂市の魅力を全国に発信し地域・観光・経済の発展に繋げる。	1件	—	ロケ地誘致用パンフレットを作成し、制作会社などに送付した。	A	ロケ地誘致に向けたPR活動を行った。	